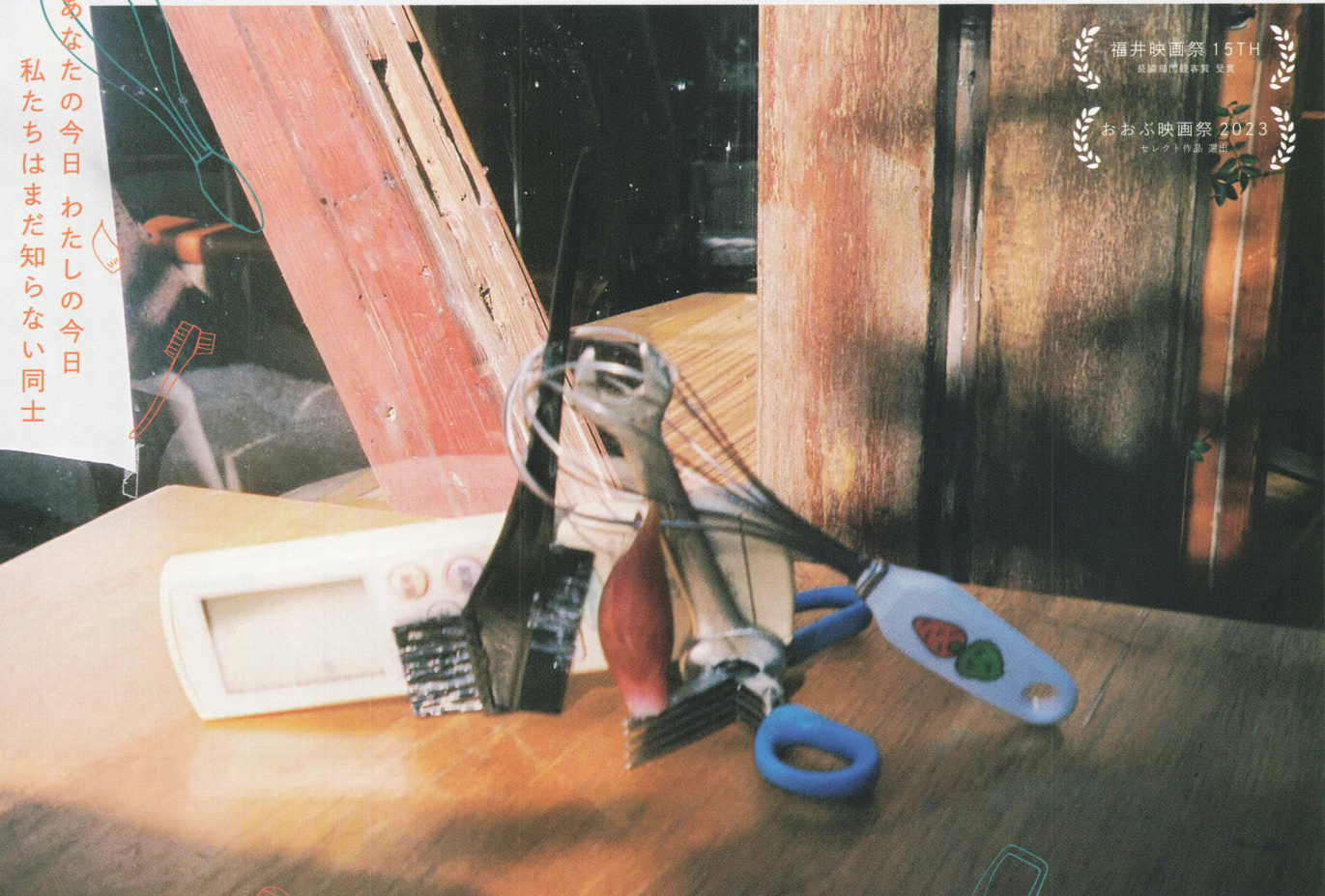


福井映画祭 15TH
芸術映画祭 受賞 受賞

おおぶ映画祭 2023
セレクト作品 選出

あなたの今日わたしの今日
私たちはまだ知らない同士



私たちはまだ知らない同士

はまださつき 高田歩 原恭士郎 成瀬志帆 宮崎澤香 兼高哲 原知也 杉本恵祐
三浦瑛夏 山口マシュー 野津芽生 粒二 藤本ほのか 一步 上山史華 富田智 荻下英樹 大山あきら みやたに
葛原幸乃 酒井絵麻 岡田直樹 橋本珠里

監督：福岡佐和子 / はまださつき 主題歌：「台所のうた」工藤祐次郎（おぞうにレコーズ）

監督：福岡佐和子 / はまださつき 撮影監督：中村光彦 録音：WUPIANXIAN 美術：松本千広 脚本・編集：福岡佐和子 制作：はまださつき
記録：山口マシュー・中村角葉 撮影助手：菊池史華 録音助手：伊藤龍弥 録音応援：堀内友貴 製作・配給：しどろもどり 配給協力：宣伝：イハフィルムズ
2022年 | 日本 | 16:9 | ステレオ | カラー | 97分



なほいらま
いららま
いららま



男の人と同居しながら婚活する女の人の話が特に面白かったです。あり得る話と思いました。女性を演じた高田歩さんがとてもよかったです。工藤祐次郎さんの歌は、やっぱり沁みますね。

沖田修一（映画監督）

今知る世界と、これから先知る世界についての群像劇



イントロダクション

福井映画祭 15THにて観客賞を受賞、おおぶ映画祭 2023 にも入選を果たした制作当時冠 22 歳の福岡佐和子とはまださつきによる映像制作ユニット「しどろもどり」初の長編劇映画。

何事にもこだわらないということに強いこだわりを持つ安藤杏役には役者としても活動の幅を広げるはまださつき、恋愛に対して強い拒否感を感じている婚活女子の忍静江役には『レミングたち』の高田歩、誕生日をどうしても祝われたい星野源希役には監督ふたりが目線でファンになり彼のためにこの人物が生まれたともされる原恭士郎、なんとなく幸せな日々を過ごす女子大生武部風役には舞台を中心に活躍する成瀬志帆、と若手俳優四名を主人公に迎えている。まだ知らないそれぞれの日々を生きる人々といつでも出会えるチャンスがあることにワクワクし続けたいという等身大の祈りのこもった一作。

あらすじ

とある喫茶店に届いた忘れ物。エアコンのリモコンに、ヘアカラー用ブラシ、ミョウガの食品サンプル、スパナがくっついたこれは一体誰が何のために……？ ざわめく喫茶店をよそに、そこでアルバイトをしている安藤杏は今日も黒板にランチメニューを書く。そんな出来事を知りもしない社員の忍静江はラーメン屋でチャーハンを頼み、もみほぐし店で働く星野源希はテレビゲームで負け続け、大学生の武部風は恋人お手製のぶりの照り焼きを食べている。



『まだ君を知らない』
監督：福岡佐和子・はまださつき
宣伝デザイン：五味健太郎
@eiga_madakimi
@madakimiwoshiranai

「しどろもどり」とは

日本大学芸術学部演劇学科のはまださつきと映画学科の福岡佐和子のふたりがつくった創作ユニット。2018年12月13日木曜日にろう下にて結成。素敵だと思ふことを素敵だと言いたい！ 愛しい瞬間を捕まえない！ と、なんでも創作せんとする日常系しりめつれつな二人組です。



監督コメント

私ではないほかの人にも、私と同じように（または違うように）上ったり下がったりする日々、人生があるということに、ふと途方もなく感動してしまうことがあります。

どうしても前向きになれなかった大学四年の冬に、前向きになりたくてこの映画をかきました。

たくさんの素敵な出会いで完成したこの映画を、劇場でみていただけること本当にうれしく思っています。

監督・脚本 福岡佐和子

人生の中で大切な人に会ったとき、その人に会う前の自分が今の自分とずいぶん違う感じられることがあるのですが、同時に、会おう前の自分が秘めていた可能性にもすごい希望を感じます。この世界にひとが存在しているということを忘れないためにつくった映画です。

ぜひたくさんの人に見ていただけたらうれしいです！

監督・安藤杏役 はまださつき



10.7 (土) → 13 (金) 一週間限定公開！

● 期間中、連日舞台挨拶・トークイベント実施！ 詳細は、公式サイト・SNSまたは劇場まで
料金：WEB 割 1,600 円 | 当日一般 1,800 円



映画公式HP

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿道モーションビル
新宿 K's cinema
03 (3352) 2471 www.ks-cinema.com
各日入替・全席指定席

